



やしお

10月号

平成21年
(2009年)
毎月10日発行

●発行/八潮市 ●編集/広聴広報課 〒340-8588 八潮市中央1-2-1
TEL 048(996)2111(代表) ホームページ <http://www.city.yashio.lg.jp/>
FAX 048(995)7367 Eメール kochokoho@city.yashio.lg.jp



商品の箱詰め



幼稚園での補助活動



消防救命講習



自動車整備体験

4Days 2009 中学生が社会体験にチャレンジ!

市では、市内事業所などの協力を得て、中学校5校の生徒に、地域社会の中で社会体験活動などを通して社会性や自立心を養い、豊かに生きる力をはぐくむ「中学生社会体験チャレンジ事業」を毎年4日間の日程で実施しています。

9月に行われた社会体験チャレンジ事業に参加した大原中学校の生徒の皆さんは、職場体験などから働くことの大切さや大変さを知り、また、働く姿から勤労の尊さや喜びを学ぶなど、たくさんの貴重な体験をしました。

4 DAYS・社会体験活動に参加して



大原中学校2年
小椋 翔太さん

僕は4DAYSで、自動車整備工場の鈴木モータースでお世話になりました。そこでは普段体験できないような車の分解などや車検場に連れて行っていただきました。

分解の内容は、まずブレーキを分解しました。ブレーキの分解の手順は、まずタイヤを外して、さらに奥のカバーを外して分解します。他には、バンパーを外したりしました。それから車検場で車検の手順

を見たり、車庫証明を警察署に出しに行ったりもしました。今回の社会体験では、自動車は人を運ぶ物であり、整備工場の人達は、部品を1個でも無くす事などのミスはしてはいけないという事を学びました。

これからは、4DAYSで学んだ事や分かった事を、これからの学校生活に生かして生きたいです。



大原中学校2年
長友 遥夏さん

私は今回の社会体験活動で、大瀬小学校に行きました。主な活動の内容は、先生の手伝い、子供達の生活面での指導をすることでした。

先生の手伝いでは、子供達のプリントの丸つけをしました。丸つけをしながら、小学2年生は字がきれいだなと思いました。ひとつひとつがはつきりと書かれているので、とても丸つけがやりやすかったです。また、子供達の生活面での指導で思ったことは、勉強を教えるのが大変だとい

うことでした。どう教えてあげれば理解してくれるのだろうか悩みました。でも、分かりやすいといってくれたときはうれしかったです。

私が今回の社会体験活動で分かったことは、先生という仕事が大変だということです。けれども先生方が先生になりたいと思った気持ちが、子供達とのふれあいを通じて分かったような気がします。これからは、この体験を生かし、夢に向かって進んで生きたいと思えます。

市の人口と世帯数

平成21年9月1日現在

	前月比
人口	(+ 20人)
男	(- 40人)
女	(+ 60人)
世帯	(- 12世帯)

今月の主な内容

市長・市議会議員選挙結果	2	市政の執行状況	5
教育の日発表会・学校公開	3	おしらせHOTコーナー	6~9
子育て応援特別手当/ 地方税の電子申告	4	案内・催し・募集・840伝言板 行ってみたいとなりまち・文芸欄	
		いきいきやしお写真館	12